



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年2月10日

上場会社名 株式会社 セック
 コード番号 3741 URL <https://www.sec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 櫻井 伸太郎
 (氏名) 杉山 寿顕
 TEL 03-5491-4770

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	4,553	5.9	682	20.5	735	19.4	514	19.2
2019年3月期第3四半期	4,298	17.8	566	34.9	616	33.7	431	35.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	100.41	
2019年3月期第3四半期	84.21	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	7,120	6,081	85.4
2019年3月期	7,041	5,793	82.3

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 6,081百万円 2019年3月期 5,793百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		48.00	48.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				73.00	73.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2020年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 53円00銭 記念配当 20円00銭(創立50周年記念配当)

配当予想の修正については、本日(2020年2月10日)公表いたしました「配当予想の修正及び創立50周年記念配当の実施に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,200	3.7	920	11.7	990	11.3	680	10.8	132.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	5,120,000 株	2019年3月期	5,120,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	722 株	2019年3月期	722 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	5,119,278 株	2019年3月期3Q	5,119,309 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料はT D netで同日開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国情報サービス業の業況は、経済産業省「特定サービス産業動態統計」によると、前年同月比の月別売上高は、2018年10月以降、14ヶ月連続で増加しており、IT需要は全体的には概ね堅調と推察されます。当社事業分野では、移動体通信事業者向けのサービス系の開発が減少したものの、官公庁案件をはじめとした社会公共分野の開発案件が増加したことに加え、ロボットの研究開発案件や宇宙天文分野の開発案件が増加し、全体的には好調でした。

こうした傾向の中、当社は、重点テーマであります「先端技術を窮め、オープン・イノベーションで事業成長を目指す」を実践し増収増益となりました。

ビジネスフィールド（以下、ビジネスフィールドをBFと省略）別には、モバイルネットワークBFは、移動体通信事業者向けのサービス系の開発が減少し、売上高は955百万円（前年同期比23.2%減）となりました。インターネットBFは、民間企業向けの複数の大型案件の開発が引き続き堅調でしたが、非接触IC搭載ソフトウェアの開発が減少し、売上高は881百万円（同0.1%減）となりました。社会基盤システムBFは、放送分野などが減少したものの官公庁案件や交通系のモバイル決済関連の開発が増加し、売上高は1,232百万円（同11.0%増）となりました。宇宙先端システムBFは、車両自動走行を含めたロボットの研究開発案件が堅調であったことに加え、気象を中心とした宇宙天文分野の開発案件が増加し、売上高は1,484百万円（同39.7%増）となりました。

この結果、全社売上高に占める割合では、モバイルネットワークBF、インターネットBFが低下し、宇宙先端システムBF、社会基盤システムBFが上昇しております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高4,553百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益682百万円（同20.5%増）、経常利益735百万円（同19.4%増）、四半期純利益514百万円（同19.2%増）となりました。

ビジネスフィールド（BF）別売上高

ビジネスフィールド	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
モバイルネットワーク	1,244,468	29.0	955,870	21.0
インターネット	882,067	20.5	881,406	19.4
社会基盤システム	1,109,666	25.8	1,232,012	27.0
宇宙先端システム	1,062,535	24.7	1,484,430	32.6
計	4,298,736	100.0	4,553,719	100.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

ビジネスフィールド（BF）別受注状況

ビジネスフィールド	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
モバイルネットワーク	859,745	74.7	228,186	81.3
インターネット	923,600	97.1	315,614	104.3
社会基盤システム	1,189,705	107.1	1,047,402	152.8
宇宙先端システム	1,721,686	150.0	590,676	146.3
計	4,694,737	107.6	2,181,879	130.5

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ78百万円増加し、7,120百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加336百万円・受取手形及び売掛金の減少381百万円などによる流動資産の減少27百万円、投資その他の資産増加117百万円などによる固定資産の増加105百万円によるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べ209百万円減少し、1,038百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少161百万円・賞与引当金の減少146百万円などによる流動負債の減少229百万円によるものであります。

(純資産)

純資産は、四半期純利益による増加、配当金支払いによる減少などの結果、前事業年度末に比べ288百万円増加し、6,081百万円となりました。自己資本比率は前事業年度末の82.3%から85.4%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2019年10月28日の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,698,635	3,034,857
受取手形及び売掛金	2,522,035	2,140,595
商品及び製品	—	11,763
その他	83,755	90,031
流動資産合計	5,304,426	5,277,248
固定資産		
有形固定資産	55,489	47,401
無形固定資産	11,150	6,922
投資その他の資産		
投資有価証券	898,507	1,028,940
その他	772,260	759,590
投資その他の資産合計	1,670,767	1,788,531
固定資産合計	1,737,408	1,842,855
資産合計	7,041,834	7,120,103
負債の部		
流動負債		
買掛金	316,599	277,514
短期借入金	36,000	121,500
未払法人税等	188,053	26,560
賞与引当金	280,000	134,000
役員賞与引当金	27,500	—
その他	277,871	337,346
流動負債合計	1,126,024	896,921
固定負債		
役員退職慰労引当金	107,959	79,417
資産除去債務	13,925	14,065
その他	—	47,766
固定負債合計	121,884	141,249
負債合計	1,247,909	1,038,170
純資産の部		
株主資本		
資本金	477,300	477,300
資本剰余金	587,341	587,341
利益剰余金	4,708,865	4,977,170
自己株式	△908	△908
株主資本合計	5,772,598	6,040,903
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	21,326	41,029
評価・換算差額等合計	21,326	41,029
純資産合計	5,793,924	6,081,933
負債純資産合計	7,041,834	7,120,103

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	4,298,736	4,553,719
売上原価	3,114,747	3,244,848
売上総利益	1,183,988	1,308,871
販売費及び一般管理費	617,301	626,087
営業利益	566,687	682,783
営業外収益		
受取利息	4,089	3,879
受取配当金	1,566	1,975
不動産賃貸料	3,108	3,092
補助金収入	16,803	15,513
受取出向料	24,445	28,825
その他	928	999
営業外収益合計	50,942	54,286
営業外費用		
支払利息	472	477
不動産賃貸費用	1,003	1,002
営業外費用合計	1,476	1,479
経常利益	616,153	735,589
税引前四半期純利益	616,153	735,589
法人税、住民税及び事業税	119,193	151,115
法人税等調整額	65,886	70,443
法人税等合計	185,079	221,559
四半期純利益	431,073	514,030

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。